

## チーム医療

参加形式: 必須

指標名: 服薬指導 b. 安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率

### 定義の要約:

分子) 分母のうち、「B008 薬剤管理指導料 2 特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射がされている患者に対して行う場合(1に該当する場合を除く)」が算定された患者数

分母) 特に安全管理が必要な医薬品として、別表に定める医薬品のいずれかが投薬又は注射されている患者数

### 指標の定義・算出方法:

1. 計測期間において、EF ファイルおよびレセプト(入院)の診療行為レコードを参照し、当該入院期間中に「16b\_安全管理が必要な医薬品リスト」のいずれかが処方された患者を抽出し、分母とする。
2. 分母のうち、EF ファイルおよびレセプト(入院)の診療行為レコードを参照し、当該入院期間中に以下のいずれかの算定があった患者を抽出し、分子とする。  
(ア) B0082 薬剤管理指導料 特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射されている患者に対して行う場合(1 に該当する場合を除く。)

式	単位
$(\text{分子} \div \text{分母}) \times 100$	% (パーセント)

### その他:

### 意義:

服薬指導により薬物療法に対する安全性や有用性を患者が認識すれば、アドヒアランスの向上(患者が積極的に治療方針の決定に参加し、その決定にそって治療を受けること)に繋がると期待される。

### 留意点:

### 参考資料:

独立行政法人 国立病院機構 臨床評価指標 Ver.3 計測マニュアル